



はは歯クラブだより



No.17

長崎市鳴見台小学校

学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科

こんにちは！
先日、無事 2009 年度の歯科健診が終わりました。今年度から歯科健診の基準が変更になり、新しい項目も増えましたが、統計上むし歯が減るといふ疑問に思えることも起こっています。児童に手渡す用紙の様式も長崎県下統一され以前よりわかりにくくなっていると思います。公立学校ではこの様式以外のものは使えなくなりました。しかし、秋の健診では今までの鳴見台小学校オリジナルの冊子を今後も使用します。

それでは解説です。

C: 穴があいている治療が必要なむし歯です。

Co: むし歯かもしれない歯で、検査が必要です。

要注意乳歯: 歯の生え代わりのために抜く必要がある乳歯です。

G: 前歯（上下 6 本ずつ）の歯ぐきが腫れていて、歯石が付いている。

Go: 前歯の歯ぐきが腫れていて、歯石が付いていない。

ZS: 前歯の歯ぐきは腫れていないが、歯石が付いている。

歯列、咬合の不正: 不正咬合のことですぐに専門医に診せた方が良いでしょう。

顎関節の異常: 口が少ししか開かないとか、口を開けるとときに痛みがある場合。



その他にもお知らせには載せませんが下記のことも調べています。

歯垢(しこう)の状態: 咬み合わせた状態で前歯（上下 6 本ずつ）の歯垢の状態（歯の汚れ）を調べます。

△: 明らかにむし歯などで抜けた永久歯。

シ: シーラントがしてある歯です。

サ: 穴はあいているが、進行止めが塗布してあるむし歯です。

歯列、咬合の不正: 不正咬合のことで経過観察が必要な場合です。

顎関節の異常: 口が真っ直ぐに開かないとか、口を開けるとときに音がする場合。

お気づきでしょうか。今回から進行止めさえ塗ってあれば、C とはならず、治療のお勧めもできなくなりました。しかし、明らかに治療をした方が良いでしょうむし歯も多数見受けられました。歯みがきの状態のお知らせの項目もなくなりました。ぜひかかりつけの歯医者さんで定期的に診てもらうことをお勧めします。

（日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘）

詳しくは、ホームページをご覧ください。「ゆきなり」で検索すると簡単です。

今までの「はは歯クラブだより」をホームページに掲載しています。